

**平成27年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 都市企画 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数	(単位： 人)
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	通期の実績値 118,048

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27 (上期)	H27 (通期)
	来館者数(人)		121,875	115,655	113,778	113,202	117,624	52,378
貸し室稼働率(%)		60	68	67	71	74	71	65
延べ事業開催回数(回)		22	156	155	164	151	66	143
延べ事業参加者数(人)		4,353	10,516	9,807	11,752	15,744	5,171	10,803

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	70,032	指定管理委託料	71,694
	事業収入(公演収入等)	10,340	事業収入(公演収入等)	12,599
	利用料金	23,072	利用料金	24,576
			その他助成金	2,483
	合計	103,444	合計	111,352
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	31,060	人件費	36,143
	維持管理経費	45,137	維持管理経費	46,111
	事業等経費	27,247	事業等経費	29,216
	合計	103,444	合計	111,470
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	-118

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担)※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入		4,298	4,287	2,967	3,805	3,668
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	-
市の支出		75,508	71,292	73,878	102,740	77,000	-
(内、指定管理委託料)		61,159	64,457	69,357	69,379	71,694	-
実質経費(歳出－歳入)		71,210	67,005	70,911	98,935	73,332	-

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者の作業及び報告書を確認し市と協議しながら適切に修繕している。ホール的美観に配慮し敷地内の花、樹木の手入れも行っている。	A	仕様書等に基づき、適正に業務が実施されている。節電等についても社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	館内の電灯は一部常時消灯している。	A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	外部研修に参加するほか館内での接遇や設備管理に関する研修も適宜行っている。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	避難訓練は上下各期1回、年2回実施している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	事業実施時に事業並びに施設管理に関するアンケートを行い施設運営に反映する手段としている。	A	利用者の意見を取り入れながら事業運営を行っているが、アンケートの集約数を増加させる取り組みを考えていただきたい。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	育成団体の事務局などを通し市民の音楽活動を支援している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報に関する書類等は鍵のかかるロッカーに保管。メールマガジンは安全なwebソフトを使用している。	B	館広報紙や広報媒体、メールマガジンなど多様な媒体を活用し、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいるが、新たな手法
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき見直しを図りつつ適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	世界の伝統音楽や踊りという特色のある事業や交響楽団、吹奏楽、合唱等、市民ニーズの高い音楽事業の二本立てを中心に事業運営を行い、それらに関連した講座事業にも力を入れて運営されている。また、地域の吹奏楽や合唱等の団体に対し活動支援を行うなど地域に根ざした展開にも力を入れている。今後は開館から27年を経過し施設、設備の老朽化が進行していることから、その状況を的確に把握した修繕計画を作成し管理運営を行っていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成27年4月1日 ~ 平成27年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔にたもたれていますか 「大変満足」「満足」79%	今後も、常に清潔な状態を保って行きたい。
回答者数	職員の接遇態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」70%	さらに満足していただけるよう研修などを通し、職員の能力を高めたい。
1058	事務所の場所がわかりにくい。	館内の案内看板の数を増やし、できるだけわかりやすい状態にしている。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	